



2025年8月期 決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年10月15日

上場会社名 株式会社オーバーラップホールディングス 上場取引所 東
コード番号 414A URL <https://hd.over-lap.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永田 勝治
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部長 (氏名) 岸川 雄吾 TEL 03 (4213) 2770
定時株主総会開催予定日 2025年11月26日 配当支払開始予定日 2025年11月27日
有価証券報告書提出予定日 2025年11月25日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年8月期の連結業績（2024年9月1日～2025年8月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年8月期	8,535	1.6	3,026	40.7	2,872	61.9	2,067	80.1	2,067	80.1	2,066	80.6
2024年8月期	8,403	8.0	2,151	38.0	1,773	38.5	1,147	42.3	1,147	42.3	1,144	41.8

	基本的1株当たり 当期利益		希薄化後 1株当たり当期利益		親会社所有者帰属持分 当期利益率		資産合計 税引前利益率		売上収益 営業利益率	
	円 銭		円 銭		％		％		％	
2025年8月期	103.36		103.36		27.8		15.6		35.5	
2024年8月期	57.38		57.38		16.9		9.4		25.6	

（参考）持分法による投資損益 2025年8月期 ー百万円 2024年8月期 ー百万円

（注）当社は、2025年3月11日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率		1株当たり親会社 所有者帰属持分	
	百万円		百万円		百万円		％		円 銭	
2025年8月期	18,575		8,128		8,128		43.8		406.40	
2024年8月期	18,223		6,766		6,766		37.1		338.30	

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
2025年8月期	1,398		△7		△1,367		2,796	
2024年8月期	1,925		△39		△2,576		2,772	

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向 （連結）	親会社所有者 帰属持分配当 率（連結）
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年8月期	—	0.00	12,231.00	7,087.00	19,318.00	1,931	168.3	28.4
2025年8月期	—	0.00	—	36.20	36.20	724	35.0	9.7
2026年8月期（予想）	—	0.00	—	—	—	—	—	—

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2. 2025年3月11日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。2024年8月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。詳細は、後述の「2024年8月期の配当実績及び配当性向について」をご覧ください。

3. 2025年8月期の配当原資には、資本剰余金が含まれています。詳細は、後述の「資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳」をご覧ください。

4. 2026年8月期についても期末配当を予定しております。具体的な配当金額は現時点で未定としていますが、配当性向40%を目安として配当を予定しております。具体的な配当金額については決定次第お知らせいたします。

3. 2026年8月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
通期	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
	9,209	7.9	3,421	13.1	3,243	12.9	2,232	8.0	2,232	8.0	111.60

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更：有
新規 ー社（社名）ー、除外 1社（社名）旧株式会社オーバーラップホールディングス

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更
① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年8月期	20,000,000株	2024年8月期	20,000,000株
② 期末自己株式数	2025年8月期	ー株	2024年8月期	ー株
③ 期中平均株式数	2025年8月期	20,000,000株	2024年8月期	20,000,000株

（注）当社は、2025年3月11日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

（参考）個別業績の概要

1. 2025年8月期の個別業績（2024年9月1日～2025年8月31日）

（1）個別経営成績（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年8月期	309	ー	46	ー	△6	ー	△59	ー
2024年8月期	ー	ー	△7	ー	△24	ー	△25	ー

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年8月期	△2.97	△2.97
2024年8月期	△1.28	△1.28

（2）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年8月期	11,522	4,859	42.0	241.72
2024年8月期	6,875	5,627	81.5	280.13

（参考）自己資本 2025年8月期 4,834百万円 2024年8月期 5,602百万円

＜個別業績の前年度実績値との差異理由＞

当年度において、当社の子会社であった旧株式会社オーバーラップホールディングスの吸収合併による影響、及び、当該吸収合併による抱合せ株式消滅差損の発生により、売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益について、前年度実績値との間に差異が生じています。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- （1）当社グループは、国際会計基準（以下、「IFRS」という。）を適用しております。
- （2）本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳

2025年8月期の配当のうち、資本剰余金を配当原資とする配当金の内訳は以下のとおりであります。

基準日	期末	合計
1株当たり配当金	36円20銭	36円20銭
配当金総額	724百万円	724百万円

(注) 純資産減少割合 0.150

(2024年8月期の配当実績及び配当性向について)

2024年8月期 配当実績

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	基準日	効力発生日
2024年3月26日 臨時株主総会	普通株式	資本剰余金	1,223	2024年3月26日	2024年3月29日

当社グループにおける財務健全性の維持、中長期的な成長投資、資本効率、上場後に計画する配当性向との連続性等を総合的に勘案した上で、2022年8月期及び2023年8月期における当社グループで発生した当期利益に契約関連資産の償却費（税効果考慮後）を加算した金額に基づき、約30%の配当性向を前提として配当金額を決定しております。

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	基準日	効力発生日
2024年11月26日 定時株主総会	普通株式	資本剰余金	708	2024年8月31日	2024年11月27日

当社グループにおける財務健全性の維持、中長期的な成長投資、資本効率、上場後に計画する配当性向との連続性等を総合的に勘案した上で、2024年8月期における当社グループで発生した当期利益に契約関連資産の償却費（税効果考慮後）を加算した金額に基づき、約35%の配当性向を前提として配当金額を決定しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結財政状態計算書	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結持分変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当社グループは、「出版・映像・音楽・ゲーム・グッズなどあらゆるメディアと才能を結集し、新しい時代の総合エンターテインメントパブリッシャーを目指す」という経営ビジョンのもと、クリエイターの才能の発掘を通じてIPの創出を促進し、書籍出版やアニメ化など多様な作品の展開を行うことで、業界や国境を越える事業拡大を推進してまいりました。ライトノベル・コミックスをはじめとしたコンテンツIPを創出し、保有するIPを基軸として、メディアミックス展開や海外へのライセンスなどを含むIP価値最大化に取り組んでおります。

当連結会計年度におけるわが国経済は、円安によるインバウンド需要や賃上げなどの雇用改善により、生産、貿易、消費などの経済活動が緩やかな回復傾向となっている一方、資源エネルギーの高騰による物価上昇の影響を受け、実質個人消費の回復ペースは鈍化しております。当社グループを取り巻く事業環境としては、紙の出版市場が縮小している一方で、電子出版へのシフトによってコンテンツ自体に対する需要は底堅く推移しており、このうち特に電子コミックス領域については高い成長がみられております。

このような環境の中、当社グループは継続的な新規IPの創出と、保有する既存IP価値の維持向上への取り組みを継続することにより、着実に収益を積み上げております。当連結会計年度においては、当社グループが原作を保有するアニメ作品が7作品放映開始となるなど、当社グループが保有するIPをもとにしたメディアミックス展開への取り組みについても注力してまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における業績は、売上収益8,535百万円（前期比1.6%増）、売上総利益4,537百万円（前期比7.2%減）、営業利益3,026百万円（前期比40.7%増）、税引前利益2,872百万円（前期比61.9%増）、親会社の所有者に帰属する当期利益は2,067百万円（前期比80.1%増）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末の資産合計は18,575百万円（前連結会計年度末比351百万円増）となりました。これは主に、営業債権及びその他の債権が240百万円、その他の流動資産が78百万円増加したことなどによるものです。

（負債）

当連結会計年度末の負債合計は10,447百万円（前連結会計年度末比1,010百万円減）となりました。これは主に、未払法人所得税が306百万円、その他の金融負債が540百万円、借入金が446百万円減少し、営業債務及びその他の債務が234百万円増加したことなどによるものです。

（資本）

当連結会計年度末の資本合計は8,128百万円（前連結会計年度末比1,361百万円増）となりました。これは主に、剰余金の配当により708百万円減少し、当期利益2,067百万円を計上したことなどによるものです。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況について、現金及び現金同等物の残高は、当連結会計年度末には2,796百万円となり、前連結会計年度末（2,772百万円）に比べ24百万円（0.9%）の増加となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により増加した資金は、1,398百万円（前期比27.3%減）となりました。これは主に、税引前利益2,872百万円並びに減価償却費及び償却費255百万円の計上があった一方で、営業債権及びその他の債権の増加額240百万円、その他の金融負債の減少額540百万円、法人所得税の支払額1,010百万円等があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により減少した資金は、7百万円（前期同期は39百万円の減少）となりました。これは主に、敷金及び保証金の差し入れによる支出9百万円、利息及び配当金の受取額3百万円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により減少した資金は、1,367百万円（前期同期は2,576百万円の減少）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出486百万円、利息の支払額112百万円、配当金の支払額708百万円等によるものです。

（4）今後の見通し

当社が主力としている漫画等のコンテンツに関連する市場は、紙出版の領域においては縮小傾向が継続している一方で、電子書籍等の領域は堅調な拡大が継続していくものと予想しております。

このような環境の中、当社グループにおいては、編集を中心としたコンテンツ創出を支える体制の更なる拡充に加え、当社が保有するIPのアニメ化などをはじめとするメディアミックス展開の取り組みについても強化していく方針です。今後も新規IPの創出と、保有する既存IP価値の維持向上への取り組みを加速させることにより、企業価値の向上に努め、着実な売上成長を図ってまいります。

2026年8月期については、2025年8月期以前より継続して、編集者の採用・育成やクリエイターとのIP創出に向

けた取り組みを積極的に推進してきた結果として、マンガを中心として刊行点数が大幅に増加することを見込んでおります。

これらの結果として、2026年8月期の業績見通しにつきましては、売上収益9,209百万円、営業利益3,421百万円、税引前利益3,243百万円、親会社の所有者に帰属する当期利益は2,232百万円としております。

（5）利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、利益分配につきましては、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としており、配当性向35%以上を目安として配当を実施する方針であります。

当社は、会社法第459条第1項の規定に基づき、取締役会の決議によって、これらの剰余金の配当を行うことができる旨を定款に定めております。内部留保資金につきましては、当社の企業価値を持続的に向上させるべく活用してまいります。なお、当社は、毎年2月末日を基準日として中間配当を行うことができる旨を定款に定めております。

2025年8月期の配当につきましては、1株当たり36.2円（配当性向35%）の配当を実施する予定です。

また、次期についても期末配当を予定しておりますが、具体的な配当金額は現時点で未定としています。具体的な配当金額については決定次第お知らせいたしますが、今後も配当性向35%以上を目安として安定した配当を継続していくことを予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性及び利便性の向上を図るため、2023年8月期より、国際会計基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当連結会計年度 (2025年8月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,772	2,796
営業債権及びその他の債権	2,990	3,230
棚卸資産	228	291
その他の流動資産	143	221
流動資産合計	6,134	6,539
非流動資産		
有形固定資産	77	64
使用権資産	181	215
のれん	7,679	7,679
無形資産	4,071	3,986
その他の金融資産	63	73
その他の非流動資産	16	16
非流動資産合計	12,089	12,035
資産合計	18,223	18,575

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年8月31日)	当連結会計年度 (2025年8月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	1,331	1,566
借入金	486	486
リース負債	63	74
未払法人所得税	499	192
その他の金融負債	540	—
引当金	16	20
契約負債	70	65
その他の流動負債	628	528
流動負債合計	3,635	2,934
非流動負債		
借入金	6,378	5,931
リース負債	122	147
その他の金融負債	267	267
退職給付に係る負債	37	48
引当金	27	27
繰延税金負債	988	1,090
非流動負債合計	7,822	7,513
負債合計	11,457	10,447
資本		
資本金	50	10
資本剰余金	5,657	4,993
利益剰余金	1,058	3,124
親会社の所有者に帰属する持分合計	6,766	8,128
資本合計	6,766	8,128
負債及び資本合計	18,223	18,575

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
売上収益	8,403	8,535
売上原価	3,514	3,998
売上総利益	4,888	4,537
販売費及び一般管理費	2,737	1,510
営業利益	2,151	3,026
金融収益	0	3
金融費用	378	158
税引前利益	1,773	2,872
法人所得税費用	626	805
当期利益	1,147	2,067
当期利益の帰属		
親会社の所有者	1,147	2,067
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益（円）	57.38	103.36
希薄化後1株当たり当期利益（円）	57.38	103.36

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
当期利益	1,147	2,067
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△3	△0
純損益に振り替えられることのない項目合計	△3	△0
税引後その他の包括利益	△3	△0
当期包括利益	1,144	2,066
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	1,144	2,066

（3）連結持分変動計算書

前連結会計年度（自 2023年9月1日 至 2024年8月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分				合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本 の構成要素	
				確定給付制 度の再測定	
2023年9月1日残高	50	6,853	△86	—	6,817
当期利益	—	—	1,147	—	1,147
その他の包括利益	—	—	—	△3	△3
当期包括利益合計	—	—	1,147	△3	1,144
配当金	—	△1,223	—	—	△1,223
新株予約権の発行	—	24	—	—	24
株式報酬取引	—	2	—	—	2
その他の包括利益累計額 から利益剰余金への振替	—	—	△3	3	—
所有者との取引額合計	—	△1,195	△3	3	△1,195
2024年8月31日残高	50	5,657	1,058	—	6,766

当連結会計年度（自 2024年9月1日 至 2025年8月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分				合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本 の構成要素	
				確定給付制 度の再測定	
2024年9月1日残高	50	5,657	1,058	—	6,766
当期利益	—	—	2,067	—	2,067
その他の包括利益	—	—	—	△0	△0
当期包括利益合計	—	—	2,067	△0	2,066
減資	△40	40	—	—	—
配当金	—	△708	—	—	△708
株式報酬取引	—	4	—	—	4
その他の包括利益累計額 から利益剰余金への振替	—	—	△0	0	—
所有者との取引額合計	△40	△664	△0	0	△704
2025年8月31日残高	10	4,993	3,124	—	8,128

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	1,773	2,872
減価償却費及び償却費	1,373	255
受取利息及び受取配当金	△0	△3
支払利息	375	152
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	△574	△240
棚卸資産の増減額（△は増加）	△79	△63
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	117	234
その他の金融負債の増減額（△は減少）	—	△540
その他	16	△258
小計	3,002	2,409
法人所得税の支払額	△1,077	△1,010
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,925	1,398
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△39	—
無形資産の取得による支出	—	△1
利息及び配当金の受取額	0	3
敷金及び保証金の差入による支出	—	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△39	△7
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	7,090	—
長期借入金の返済による支出	△8,257	△486
利息の支払額	△158	△112
配当金の支払額	△1,223	△708
リース負債の返済による支出	△53	△60
新株予約権の発行による収入	24	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,576	△1,367
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△690	24
現金及び現金同等物の期首残高	3,463	2,772
現金及び現金同等物の期末残高	2,772	2,796

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループはエンターテインメント事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

親会社の所有者に帰属する基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益の算定基礎は以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2023年9月1日 至 2024年8月31日)	当連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)
親会社の所有者に帰属する当期利益（百万円）	1,147	2,067
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益（百万円）	1,147	2,067
加重平均普通株式（株）	20,000,000	20,000,000
普通株式増加数		
新株予約権（株）	—	—
希薄化後の加重平均普通株式（株）	20,000,000	20,000,000
親会社の所有者に帰属する1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益（円）	57.38	103.36
希薄化後1株当たり当期利益（円）	57.38	103.36

- (注) 1. 2025年3月11日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益を算定しております。
2. 希薄化後1株当たり当期利益については、新株予約権は存在するものの、権利確定が上場条件付きとなっているため、2025年8月31日以前においては希薄化効果の計算に含めておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。